

「木造の可能性と中大規模木造への期待と対応」

主催：日精プラスチック+BB研究会、ハウスベース

講師：榎本敬大

ONLINE ZOOM SEMINA

6月24日（月） 15:45～17:45+



世界で一番高い木造建築/ノルウェー プルムンダル



12枚の木パネルで建つURBACH TOWER/ドイツ



中大規模木造・桑の木保育園 設計：古川泰司 撮影：畑拓

左の写真は2020年5月に南雄三スケッチ展会場（アユミギャラリー）で開催する予定だったセミナーの案内書で使ったもの。そしてそのセミナーはコロナ禍で中止になりました。当時の私の目には世界のあちこちで建てられる高層の木造建築が眩しくて、そんな夢のある話をギャラリー内で聞きたいと思いました。

●木造建築の可能性はどこまで膨らむのか、その価値とはいったい何で、なぜその美しさは鉄やコンクリートを越えるのか？・・・

●となれば、講師はこの方しか居ないはず...と思ってお願いしたのが建築研究所材料研究グループ長の榎本敬大氏でした。世界中の木造建築を観て歩き、木造を科学的にみつめるその目で、木造建築の可能性を語っていただこうと思いました。

●本セミナーはそのリベンジのつもりでしたが、榎本氏をお招きするなら、中大規模木造にも触れていただきたいという意見が出て...

◎新築が減る中で工務店はリノベor中大規模木造に取り組まなければならない・・・

◎地方でも中大規模木造の話が出始めているが設計できる者がいない・・・

ということで、中大規模木造をテーマに加えることになりました。とはいえ中大規模木造の定義すらまともに知らない私ですが、そこはわかりやすい講義で知られる榎本氏の愛情溢れるお話を期待しようと思います。（南雄三）



榎本敬大

（つちもと たかひろ）

国立研究開発法人建築研究所
材料研究グループ長

1990年東京大学農学部林産学科卒。1994年東京大学農学部林産学科助手。1998博士号取得。1999年建築研究所研究員。2004年国土技術政策総合研究所（国総研）建築研究部主任研究員。2013年から国立研究開発法人 材料研究グループ 上席研究員。

榎本氏とは共に木の建築賞の審査員としてお付き合いをしていました



南雄三

（みなみゆうぞう）
住宅技術評論家
BB研究会主宰

オンライン（zoom）開催

開催日 2024年**6月24日**（月）

時間 15:45～17:45+ 開室15:30

主催 日精プラスチック 共催：BB研究会、ハウス・ベース

受講料 2000円/人（申込み受付後に振込先送付）

定員 100名

申込み 日精プラスチック馬場まで

sg.baba@c-serve.co.jp

●会社名 ●氏名 ●Mail ●電話を明記

問合せ：☎03-5695-7815(日精プラスチック)

15:45-16:00	セミナーの聞き処	南雄三
16:00-16:30	木造の可能性	榎本敬大
16:30-17:00	中規模木造への期待と対応	榎本敬大
17:05-17:45	質疑	進行：南雄三